

令和5年度 学校評価結果(保護者アンケートより)

令和6年2月吉日
一宮市立尾西第三中学校長
岩井 政美
学校運営協議会

令和5年度 学校評価結果(保護者アンケートより)

12月に行ったアンケートから、以下の点が明らかとなりました。(※は昨年度はなかった項目)

- +3.0%↑の項目
- ①あてはまる・ややあてはまるの割合が85%以上の項目(11→14)
- 1 学校は、各種たよりやウェブサイトで、学校の考えや様子を分かりやすく伝えている
 - 2 学校は、積極的に授業公開を行っている
 - 3 学校は、保護者の意見を教育活動に生かしている
 - 5 学校は、生徒にとって楽しく意義ある行事や体験活動を行っている
 - 6 学校は、事故防止や不審者対策など、生徒の安全確保に努めている
 - 7 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる
 - 8 学校は、整理・整頓され、美化に努めている
 - 9 学校の教職員は、礼儀正しく、親切で親しみが持てる
 - 11 先生たちは、子どもたちの教育に熱心に取り組んでいる
 - 12 先生たちは、保護者の悩みや相談に適切に対応している
 - 14 担任は、お子さんが相談した時には、親切に応じてくれている
 - 21 お子さんは、友達や家族などに親切にしている
 - 22 お子さんは、社会生活のルールやマナーを身に付けている
 - 25 先生はお子さんの良いところを認めてくれている(※)
- ③あてはまる・ややあてはまるの割合が昨年度より向上した項目(6→8)
- 4 学校では、部活動が積極的に行われている
 - 5 学校は、生徒にとって楽しく意義ある行事や体験活動を行っている
 - 9 学校の教職員は、礼儀正しく、親切で親しみが持てる
 - 12 先生たちは、保護者の悩みや相談に適切に対応している
 - 13 担任は、お子さんの様子について、家庭への連絡や意思疎通をきめ細かく行っている
 - 20 お子さんは、正しいことば遣いができている
 - 23 お子さんは、地域の人々との交流の場に参加している
 - 24 学校は、一人一台端末の利用・活用に努めている
- 3.0%↓の項目
- ④あてはまる・ややあてはまるの割合が昨年度より下がった項目(3→0)
- 17 お子さんは、家庭で学習をする習慣が身についている
 - 18 お子さんは、読書に親しむ気持ちが高まっている
 - 23 お子さんは、地域の人々との交流の場に参加している

②あてはまる・ややあてはまるの割合が60%以下の項目(2→3)

- 17 お子さんは、家庭で学習をする習慣が身についている
- 18 お子さんは、読書に親しむ気持ちが高まっている
- 23 お子さんは、地域の人々との交流の場に参加している

①の85%以上の項目は、25項目中14項目に増えました。昨年度に引き続き、「2 学校は、積極的に授業公開を行っている」「8 学校は、整理・整頓され、美化に努めている」の2項目に加え、今年度に新設した「25 先生はお子さんの良いところを認めてくれている」の項目においても高い評価をいただきました。今後も開かれた学校づくりを進め、生徒にとってよりよい環境のもとで教育活動が展開されるように努めてまいります。

③の昨年度より向上した項目として、「5 学校は、生徒にとって楽しく意義ある行事や体験活動を行っている」の項目で5.6ポイント増、「24 学校は、一人一台端末の利用・活用に努めている」の項目で10.9ポイント増となりました。来年度以降も充実した学校行事をつくり上げていくことはもちろんのこと、ICT機器を活用することによって、より効果的な学習や体験ができるように模索していきたいと思います。

②の60%以下の項目については、昨年度と同様に「18 お子さんは読書に親しむ気持ちが高まっている」「23 お子さんは地域の人々との交流の場に参加している」の2項目、そして新たに「17 お子さんは、家庭で学習をする習慣が身についている」の項目が該当しました。さまざまな本を読むことで醸成される豊かな感性、そして地域の人々とのふれあいで養われる社会性は、生徒の健全な成長に欠かせないものです。学校でも委員会活動を軸に、生徒による呼びかけや啓発活動に取り組んでまいります。家庭や地域の方の協力をいただきながら、改善をしていきたいと考えています。また、家庭学習については教育相談の機会を利用し、生徒一人一人に合った助言や支援を行い、自らの学習の調整力を向上させることができるよう、学校と家庭が連携して取り組んでいきたいと思ひます。

今後も、保護者や地域の方の協力をいただき、学校運営にあたります。ご協力ありがとうございました。

令和5年度 学校評価(保護者)

回答: 353人(74.6%)

